



那珂川

## サクランボ甘さ鈴なり

### 地元農家で収穫始まる

【那珂川】大那地の農園「サクランボ」が収穫期を迎え、摘み取りとサクランボ狩りが始

まっている。

園主の斉藤勝栄さん(74)

はサクランボを手掛けて22年目で、「佐藤錦」や「香夏錦」、「正光錦」など15品種、約150本を栽培している。大型のビニールハウス内には、真っ赤に

真っ赤な実をつけ収穫期を迎えたサクランボ

色づいた大粒の実が鈴なりだ。

斉藤さんによると、今年は4月の天候不順の影響で生育が1週間程度遅れたが、「この場所は昼夜の寒暖差が大きく、とても甘いサクランボが食べられます」と来園を呼び掛けている。

サクランボ狩りは7月中旬まで楽しめ、料金は30分2千円。直売も行っている。午前10時～午後4時。問斉藤さん090・3045・7512。

(文・写真 山根茂生)